



お知らせ

記者発表資料	平成26年7月17日
配布日	

資料提供先：岡山県政記者クラブ
岡山市記者クラブ

～完成式典のお知らせ～

旭川総合内水緊急対策事業 平井・倉安川排水機場完成式

「旭川総合内水緊急対策事業」は、平成21年度に創設された「総合内水緊急対策事業」として全国で初めて採択され、倉安川沿川の内水被害軽減のため、国土交通省により、排水機場ポンプ増設を進めてまいりました。

先行して整備していた平井排水機場（毎秒4トンのポンプ増設）が平成24年3月に完成し、このたび倉安川排水機場（毎秒2.5トンのポンプ増設）が、完成を迎える運びとなりました。

下記のとおり完成式典を開催することとなりましたので、みなさまにお知らせします。

記

日時：平成26年7月26日（土）10時00分～

（気象条件により中止の場合は前日夕刻にお知らせします。）

場所：岡山市東区中川町付近の百間川高水敷（別紙案内位置図参照）

主催者：中国地方整備局 岡山河川事務所

参加者：地元選出国會議員、岡山市長、岡山県議会議員、岡山市議会議員、町内会長、水利委員、岡山県職員、岡山市職員及び国交省職員等
※式典終了後に参加者による記念運転を行う予定です。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所

電話 086-223-5101（代表・総務課）

電話 086-223-5184（工務課）

【担当】

副所長 庄司 俊介（内線204）

総務課長（式典内容） 門田 恵介（内線211）

工務課長（事業内容） 大塚 尚志（内線311）

旭川総合内水緊急対策事業 平井・倉安川排水機場完成式典

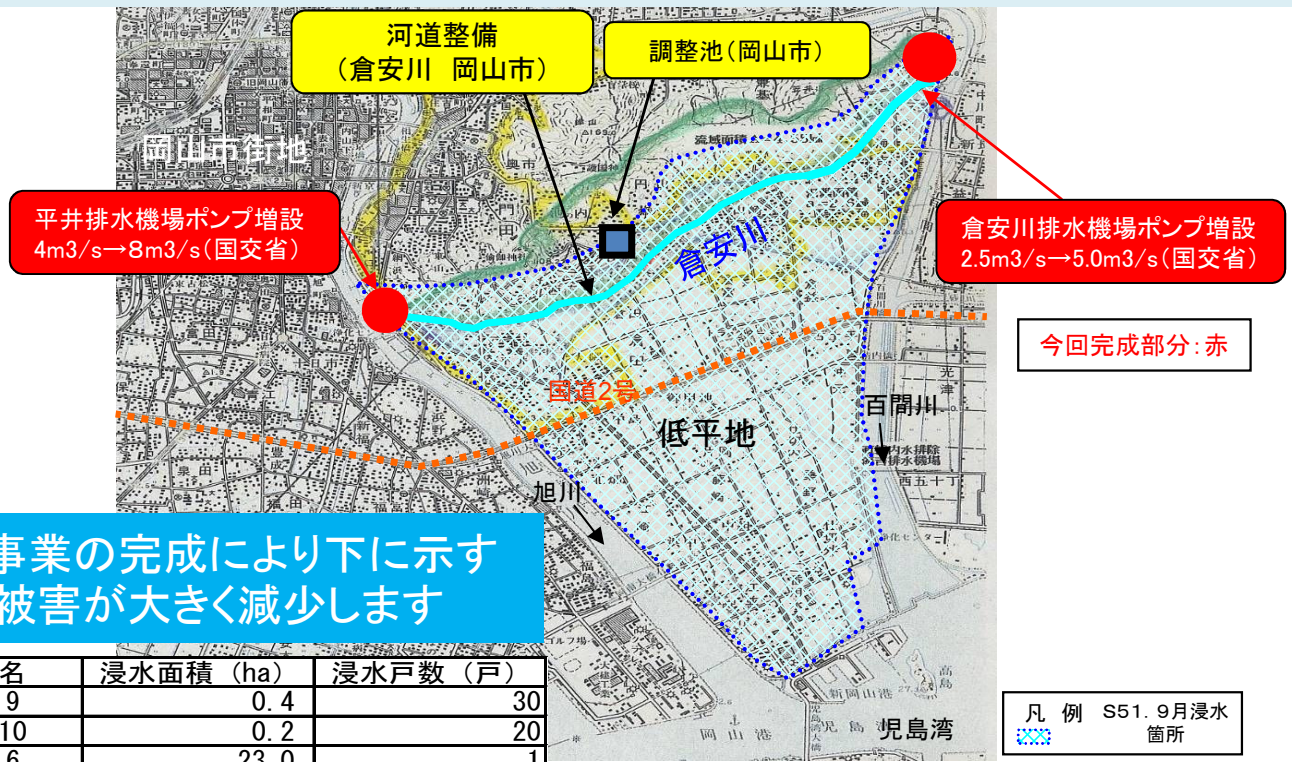


※当日は誘導員の案内に従って駐車をお願いします。

旭川総合内水緊急対策事業

近年の集中豪雨の頻発や地球温暖化に伴う水災害リスクの増大への対策を緊急的に行う必要があることから、地方公共団体等による流域対策と連携した河川整備を強力に推進し、総合的な治水対策を行う「総合内水緊急対策事業」が平成21年度に創設され、全国で初めて旭川で採択されました。

事業は、岡山市、岡山県、国土交通省により平成22年3月に策定された「旭川総合内水対策計画」に基づき実施しています。



平井排水機場場 (昭和54年整備)



倉安川排水機場場 (平成11年整備)



平成24年3月
ポンプ増設完了



平成26年6月
ポンプ増設完了

【参考】旭川総合内水対策計画

平成22年3月に、国土交通省、岡山県、岡山市により策定されました。

旭川下流域で近年も集中豪雨で内水被害が発生している倉安川沿川とその周辺地域において、国土交通省、岡山県、岡山市が協力し、ハード・ソフト対策を段階的・重層的に実施します。

■基本方針

旭川下流域で近年でも浸水被害が多発している倉安川沿川及びその周辺の防災・減災を図るものです。

■整備目標

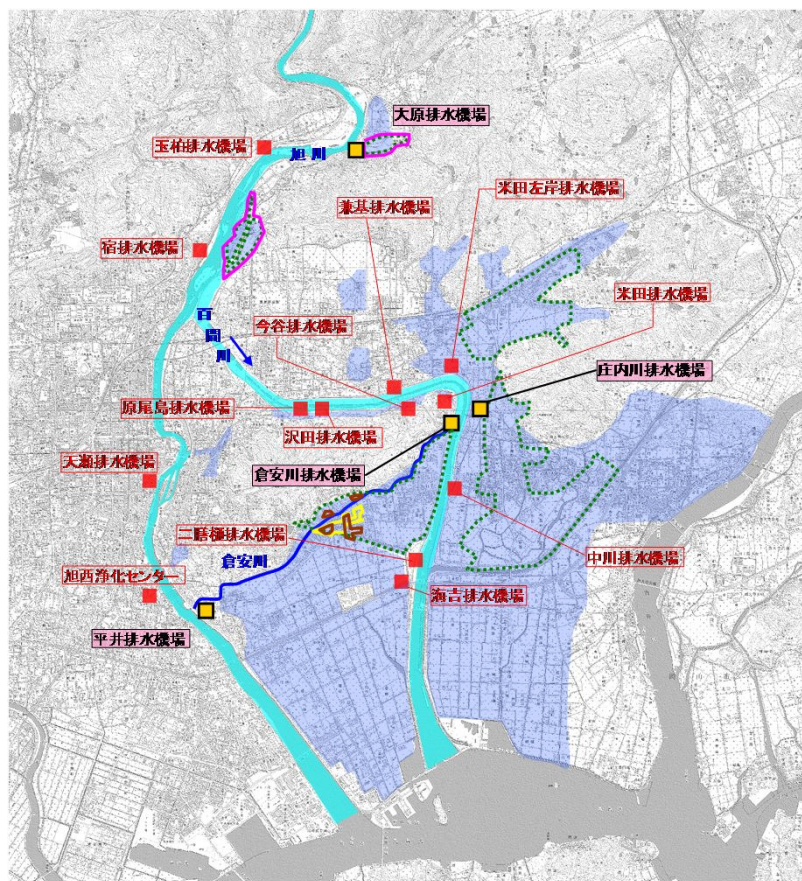
段階的、重層的にハード対策及びソフト対策を併せて実施することにより、内水対策を行っていきます。

・短期

計画規模での倉安川の内水湛水域における内水被害の軽減(床上浸水の解消)を図ることを目標とします。

・中長期

短期的な期間での実施も含め、倉安川の河川改修の完了により、倉安川内水湛水域の家屋浸水被害の解消を目指すとともに、周辺の浸水対策として下水道事業の整備及びソフト対策を充実させることを目標とします。



旭川における浸水被害状況

凡例	
■	: 国土交通省所管のポンプ
□	: 岡山市所管のポンプ
■	: S51.9洪水による浸水区域
■	: S47.7洪水による浸水区域
■	: H10.10洪水による浸水区域
■	: H16.9洪水による浸水区域
■	: H18.6洪水による浸水区域